

あなたの意見や感想を
聞かせてください

アンケートに答えて プレゼントに応募しよう

広報まいづるアンケート

1. 「広報まいづる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
2. 広報まいづる6月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
3. 病院を受診したときの思い出のエピソードや医療従事者にかけられた励ましの言葉を教えてください。

応募方法

「はがき(〒625-8555(住所不要)舞鶴市役所広報広聴課あて)か「市ホームページ応募フォーム(右下コードからアクセス可)」で①アンケートの回答 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙や市政への意見などを記入し、6月24日(月)(必着)までに広報広聴課へ。

※応募は1人1回。当選者はアンケートの全てに回答があった人の中から抽選で決定。当選者のみ通知します
※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります



今月のプレゼント



～自然メニューが楽しめるビュッフェを～ 農村レストランふるるの ディナー券

抽選で

3名

「まち」と「むら」の懸け橋を目指している舞鶴ふるるファーム。今回は、農村レストランふるるのディナー券をプレゼント。

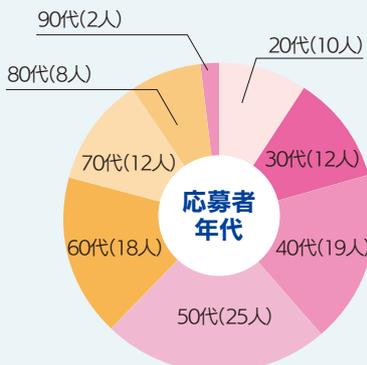
農村レストランでは、同ファームや地元農家で作った四季折々の野菜・地元海産物を使った約50～70種類の自然食メニューをビュッフェスタイルで提供。特にディナーでは、新鮮な刺身も味わうことができます。自然に囲まれた環境でからだに優しい食事をお楽しみください(写真のメニューは一例です)。

【提供】舞鶴ふるるファーム(瀬崎60番地、☎68・0233)

広報まいづる
5月号

読者から 寄せられた 声

5月10日時点



5月号の人気記事

- 1位…令和6年度当初予算(39票)
- 2位…お知らせ(15票)
- 3位…進む!まいづる!(12票)

「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」を目指す予算編成について取り上げた記事が1位を獲得しました。「子どもは地域の宝なので『こどもまんなか』という言葉がすてきだなと思った」「予算が子育て支援に充てられていることがうれしい。市外に住むきょうだいに自慢したい」「もっと子育て支援サービスに力を入れている自治体もあるので、参考にしてほしい」「子育てに優しいまちになってほしいので、今後の施策が気になる」など、期待を込めたコメントが寄せられました。

2位のお知らせ記事には「毎月、市内でどんなイベントがあるかチェックしている。のり乗りフェスタなど、年1回のイベントは楽しみであり、舞鶴の盛り上がりを感じる」「5年ぶりに入港するクルーズ船はとても大きいので一度乗ってみたい」「イベントがたくさんあることを知った。舞鶴に移住して間もないので、いい情報を入手した」といったコメントがありました。

5月号広報アンケート

- 京都丹後鉄道宮舞線開業から今年で100年となりました。あなたの電車にまつわる思い出を教えてください。

◇線路に耳を付けてコトンコトンという音を聞いた、あのワクワク感は忘れられない◇電車にはあまり乗らないけれど、たまに乗ると学生の頃の遠足を思い出す◇遠方から嫁いだので、母親と電車で舞鶴に向かう際、母に「遠いなあ」とぼつんと言われたことが忘れられない◇宮津から舞鶴へ帰る際に由良川橋りょうから見る景色は、車からの景色と違い何度見ても感動する◇車内でおいしいご飯を食べながら景色を楽しんだこと◇年末に電車が遅れて、電車内で年を越したこと など、さまざま思い出がありました。これからも電車・汽車は皆さんの思いを乗せて走り続けます。 《広報広聴課》